

『高強度支保工シリーズ』の採用が好調

ヒロセ株式会社(東京都江東区、代表取締役 平野精一)のオリジナル工法「高強度支保工シリーズ(ヒロセメガビーム®・ヒロセツインビーム®・高強度山留主材)」による採用実績が、2014年10月にリリースを開始以来、200件(2017年11月末現在)を突破しましたので、ご報告いたします。

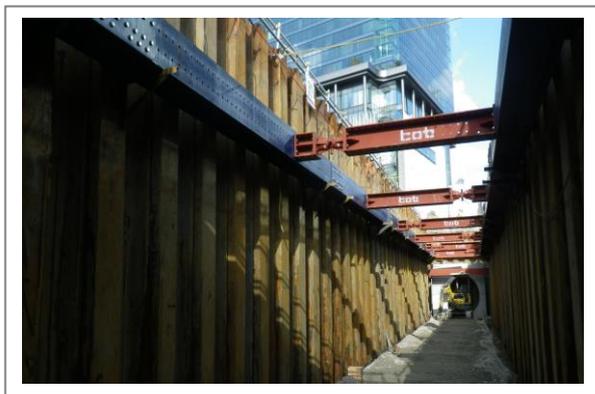
1. 「高強度支保工シリーズ」とは？

- ◆ ヒロセメガビーム® H-500のダブルと同等の曲げ耐力で、重量は約半分の高強度腹起材
- ◆ ヒロセツインビーム® 座屈性能が高く、切梁スパンを大きく取れる高強度切梁材
- ◆ 高強度山留主材 従来品対比1.5倍の曲げ耐力がある、高強度山留支保工材 (H-350・H400)

2. 特徴

- ◇ 従来支保工材と高強度支保工シリーズを組合せることで、より良い提案を実現
- ◇ 中間杭や支保工材を削減し、広い作業空間の確保と躯体品質・安全性向上に寄与

3. 施工事例



<例1> 青色の腹起が高強度山留主材(H-400)
大阪市内管渠工事



<例2> ヒロセメガビーム®とヒロセツインビーム®
多賀城市雨水ポンプ場

お問い合わせ

企画管理本部	営業企画部	小野 哲也	TEL:03-5634-4538
工事本部	技術支援部	茜谷 哲男	TEL:03-5634-4509